

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	新晃工業株式会社 神奈川工場 事務所棟新築工事	階数	地上5F
建設地	神奈川県秦野市菩提160-1	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域 指定なし	平均居住人員	275 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年2月 予定	評価の実施日	2020年04月28日
敷地面積	936 m ²	作成者	株式会社関野建設
建築面積	594 m ²	確認日	2020年05月08日
延床面積	2,752 m ²	確認者	株式会社関野建設



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE=1.0 ★★★★★

②建築物の取組み
③上記+②以外の
④上記+

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆

標準計算

①参照値

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア= 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他
利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。 主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。 ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。	特になし。
Q1 室内環境 壁、床、天井のうち二面に吸音材を使用している。 2.5% ≤ [屋光率]。 JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	Q2 サービス性能 給水VB(B)、排水VP (B)、給湯SUS (C)、Eは不使用。 0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3。
LR1 エネルギー BPI=0.76。 [BEI][BEIm] = 0.76。	LR2 資源・マテリアル 「躯体+軽鉄+仕上げ材」により、躯体と仕上げ材が容易に分別可能。 ODP=0かつGWPが低い発泡剤 (GWP (100年値) が1以下) を用いた断熱材等を使用している。
	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物(参照値)に対して83%。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される